

AIでノウハウを組織の資産へ

2026年

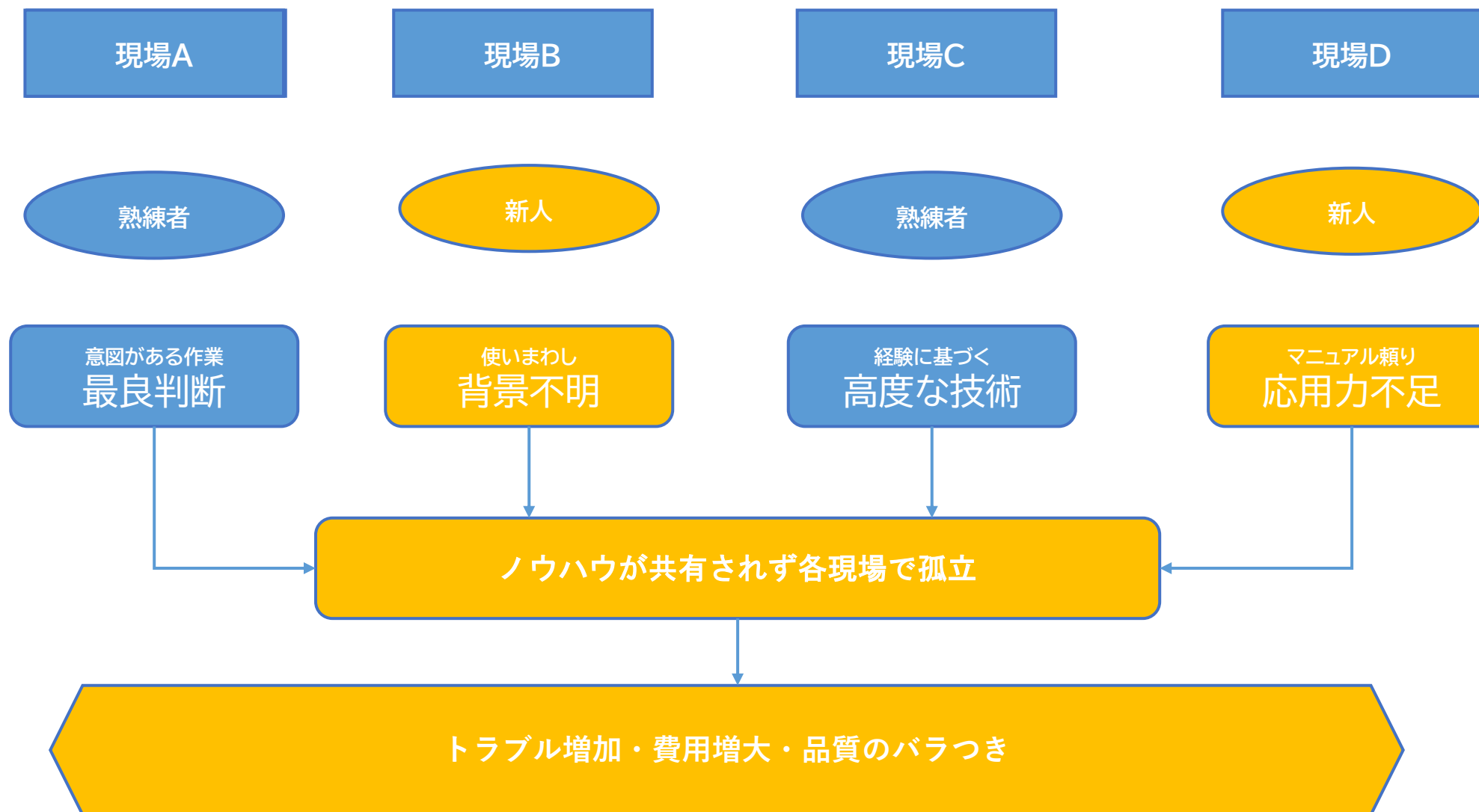


JFE シビル 株式会社
JFE Civil Engineering & Construction Corp.



AIでノウハウを組織の資産へ

現状の課題



熟練者 vs 新人: 決定的な差

熟練者

✓ 意図を持った判断

✓ 経験に基づく最適化

✓ トラブル予測能力

✓ コスト意識

✓ 応用力・柔軟性

新人

✕ なんとなく使いまわし

✕ 背景・理由が不明

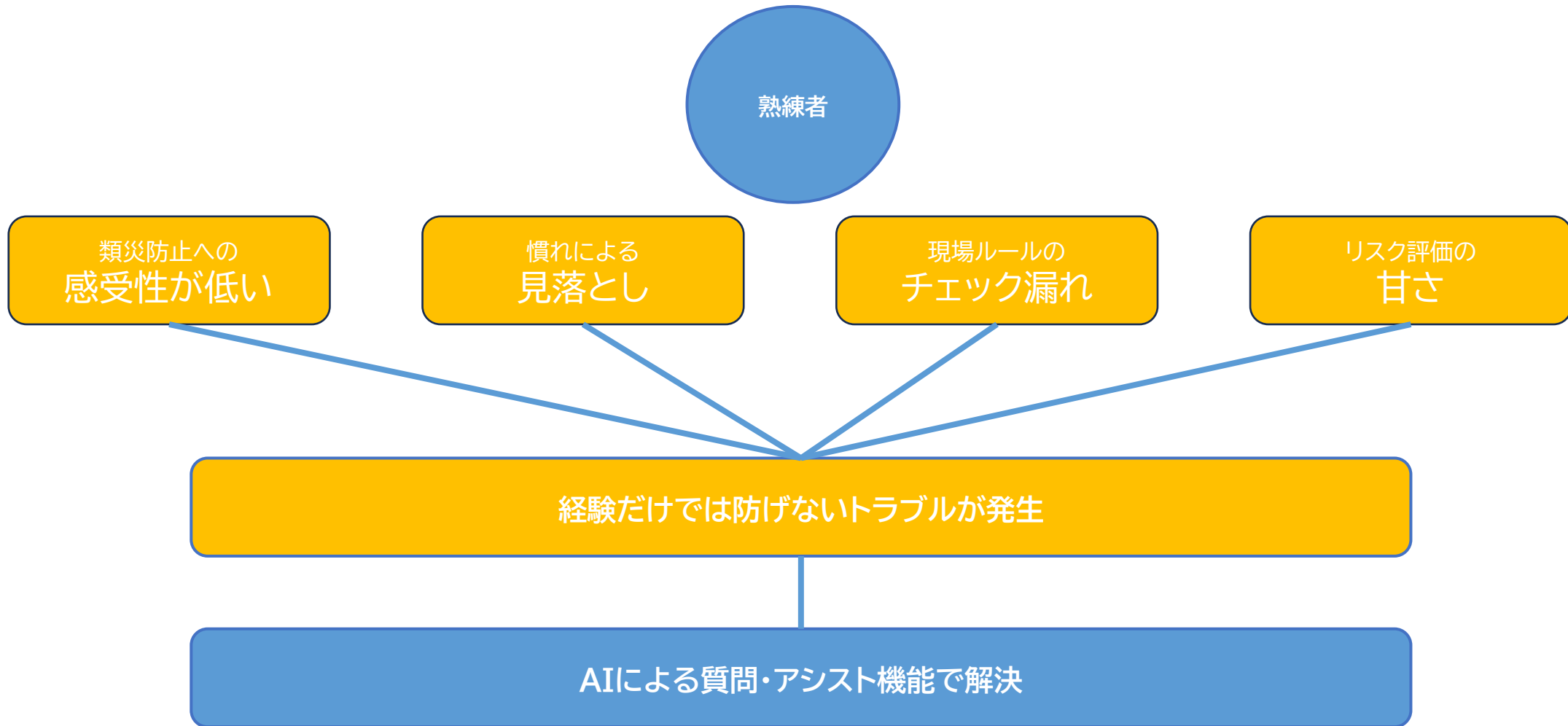
✕ トラブル対応後手

✕ 無駄なコスト発生

✕ マニュアル依存

AIでノウハウを組織の資産へ

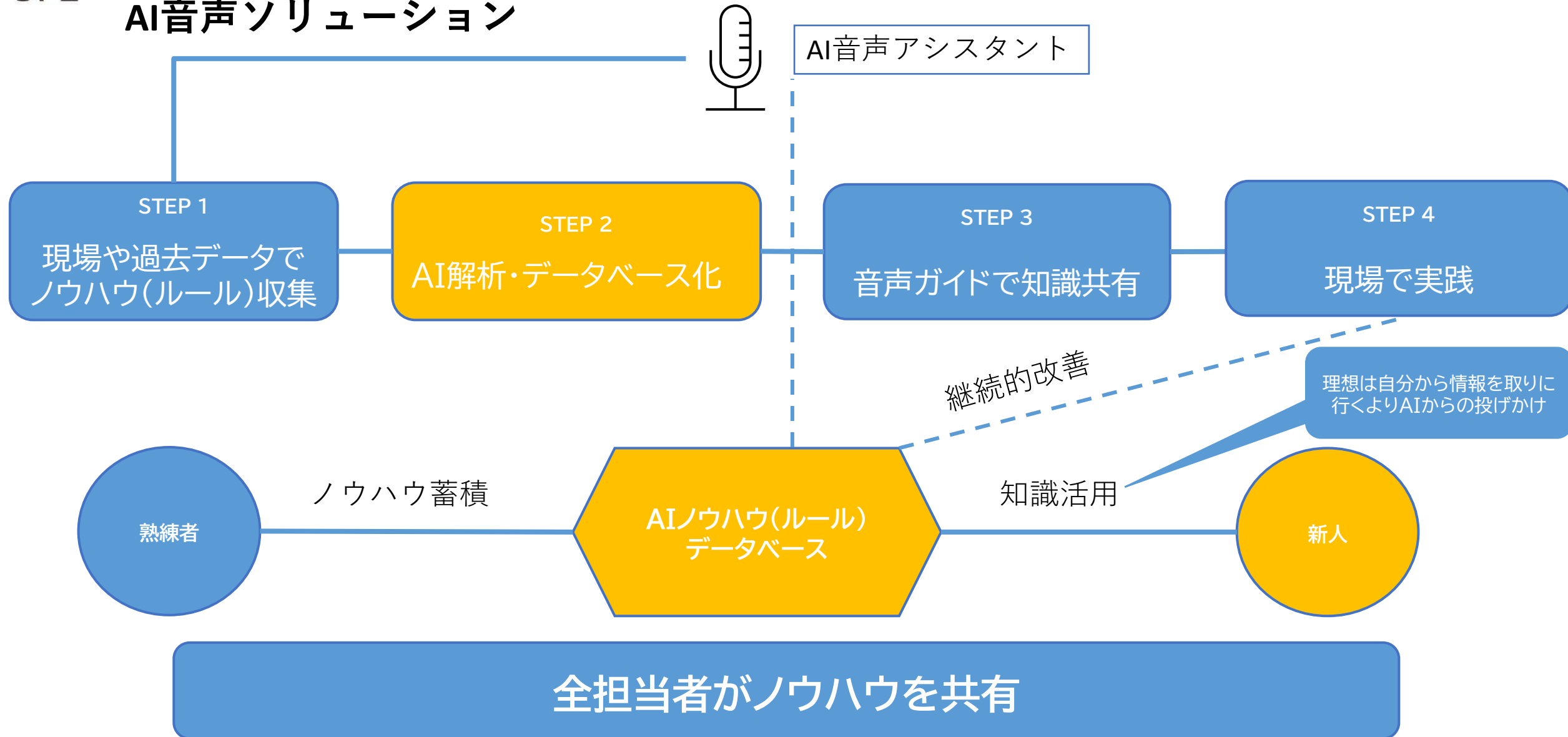
熟練者にも潜む課題





AIでノウハウを組織の資産へ

AI音声ソリューション



AIでノウハウを組織の資産へ

AI音声の2つの活用シーン

シーン1:事務作業

シーン2:現場作業

施工検討・事前準備

補修・点検作業中

AIがチャットボット質問形式でチェック項目を確認

作業開始時に音声で状況報告

類災事例を自動的に提示

リアルタイムで音声アドバイス

リスク評価のアシスト

過去の類似事例を音声で提示

熟練者の確認と新人の教育どちらにも活用可能
また現場活用により、現場Firstへ